平成22年12月発行

鴻巣市議会議員　　無所属

討議資料

なみき　http://www.namiki-masatoshi.com/

並木まさとし

４０歳

議会報告レポート　第２号

『ナイスショット通信』

発行者
鴻巣市議会議員　並木正年
〒365-0038
鴻巣市本町3-10-30
TEL　048-541-0201
FAX　048-541-2065
namikimasatoshi72@yahoo.co.jp

皆さんこんにちは。後援会の皆様には日頃より格別のご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。さて私、並木まさとしは7月25日執行の鴻巣市議会議員補欠選挙からただひたすら一生懸命に活動してまいりました。これも皆様方のご支援のお陰と心より感謝いたしております。愛する鴻巣のために若い力と行動力で元気一杯に活動して参りますので、今後もお知恵・ご意見を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

１２月議会報告

鴻巣市議会１２月定例会は１１月２２日～１２月９日まで１８日間の会期日程で行われました。
私にとっては９月に続いての２回目の議会でしたが、今回の１２月定例会では「教育行政」と「まちづくり行政」について初めての一般質問を行いました。
１２月定例会では＊注①市役所内の行政組織の一部を改正する条例・施設の指定管理者の指定・国民健康保険事業特別会計補正予算など議案９２号から１１７号まで審査が行われ採決されました。

今回の補正予算総額は７億５０５４万円となり予算総額が３４１億３８１１万円となりました。

民生費として・・・障害者自立支援給付費の不足見込み額への追加。児童センターなど親子が集う場所にインフルエンザ予防対策用品の配置。民間保育所など運営委託料の追加
衛生費として・・・新型インフルエンザワクチン接種への軽減助成金
土木費として・・・市民の皆さんからの要望が多い道路改修・補修。公園の維持管理とポンプ工事
農林水産費として・夏の猛暑におけるお米の高温障害に対する農業災害対策特別措置事業補助金
教育費として・・・小・中学校の施設修繕費。図書館コンピュータシステム事業
総務費として・・・交通事故防止対策事業。＊注②フラワー号の人形町への開通に伴う費用。

＊注①きめ細やかな住民サービスの効率化に向けて保健医療部・建設部・都市整備部を新たに創設
＊注②4月１日から常光コースの見直しに伴い　鴻巣駅→中山道駅入り口→富永町→石橋町→元市町→人形町→太平住宅→常光公民館→北本高校→宮内→北本駅東口（逆ルートもあります）
一日乗車券が￥４００→￥３００（学生￥２５０→￥２００）に下がります。＊中ページ参照図

議会における「質問」とは、議員が議会において、政策の提案・提言を行い、役所の仕事・行政事務全般について執行機関の見解を求めること、もしくは特定の議案等について問題点や不明確な点を問いただすことです。

議会は執行機関をチェック・監視することが重要な機能なので、執行機関への質問は住民代表としての意思決定機関である議会の役割です。

並木まさとしの12月議会における一般質問

教育行政　（小学校の放課後こども教室）について

問

放課後に児童が下校してからまた学校に戻り、小学校の余裕教室や理科室・家庭科室・音楽室・体育館などを使い、地域の方々を講師として宿題教室・科学教室・スポーツ教室・歴史教室などを開催し、児童が安心して学ぶ場を提供することです。様々な学年の児童が混ざりあって活動することにより授業では学ぶ事ができない大きな発見や成長がある事でしょう。平成19年度は埼玉県内の20市139箇所、平成21年度では42市264箇所と開設校が大きく増加しています。鴻巣市を含む南部教育事務所管内では196の小学校があり、すでに87校で開設されておりますが、未だに開催されていないのは本市と上尾市のみです。鴻巣市での開設に向けての準備や方向性はどのようになっているのでしょうか？

答

平成23年度の実施に向け生涯学習課・学務課・学校支援課で構成する教育部内検討会を設け事業計画案の作成まで進んでおります。複数校での開設を予定しており、開設校ごとに学校長や PTA を委員として実行委員会を設立いたします。可能な学校によっては1学期から運営していく予定です。

この事業は学校応援団や PTA、児童の講師となって頂く方々など地域の皆さんの参画がなくては開設が不可能ですので、今後は計画についての説明と協力の依頼をしていきたいと考えております。

その他として　＊学童保育室との連携　＊下校時の安全管理の方策
＊35人クラスの実現　＊子どもの体力向上

まちづくり行政　（公園の遊具増設）について

問

子どもの体力と運動能力の低下は遊び場や生活スタイルの多様化によって生まれたものだと考えます。最近では転倒した際に手がでずに顔から落ちる、胸を打つなどの事例がかなり多いようです。

子ども達は外で遊び、変化に富んだ遊具に触れる事で様々な知識と運動神経を発達させ、さらに子供同士が友達との付き合い方を自然と学習しながら遊ぶコミュニティーの場であると考えます。近頃では公園の遊具が非常に減少しており遊具の増設についての要望が多くありますが、魅力ある公園としての行政の考えと遊具の増設について伺います。

答

公園の遊具は設置から20年以上経過しており、老朽化したものが多くあるのが現状です。専門業者による定期点検の結果、主要な部材に異常があるDランク・修繕を必要とするCランクが全体の64％を占めておりました。地域の拠点となる公園を設定したなかで環境・立地・安全条件さらに利用状況を検討して優先的に改修と交換を進めていきたいと考えております。居心地の良い魅力ある公園となるような設置をしてまいります。

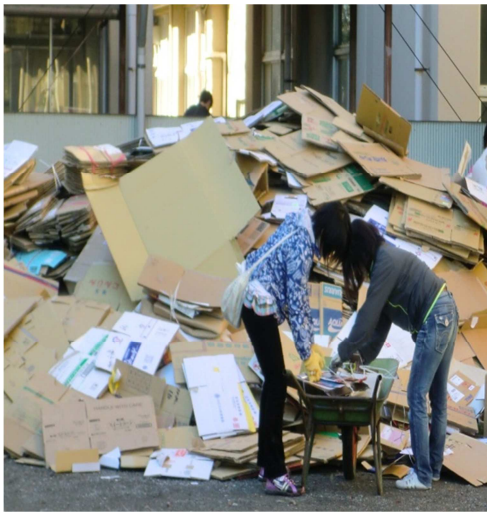
その他として　＊高齢者の運動遊具「うんどう教室」の設置と状況

埼玉県ブランドのお米「彩のかがやき」は94％が規格外でした。これは夏の猛暑による田んぼの水温上昇の原因と他の品種に比べて出穂期が遅いため猛暑の影響を強く受けたためだと思われます。

鴻巣市では小・中学校の学校給食で自然の恵みへの感謝の気持ち、郷土意識への愛着心との考えから「彩のかがやき」を100％使用しておりますが21年度産と比較して、味・風味ともに変わらないとの検査が報告されましたので引き続き「彩のかがやき」を使用する事が決定いたしました。

小学校の給食　　カレーピラフ　牛乳　コロッケ　フルーツナタデココ

親子でクリーン活動



東小　資源回収

たくさんのアルミ缶も集まりました

「フラワー号」　常光コース路線見直し（案）

編集後記

第2号の議会報告の発行に対し大変多くの方から色々なアドバイスを頂き、またホームページも完成いたしました。今年の1年は私にとって非常に大きく飛躍できた年でもありました。たくさんの方に支えて頂いた感謝の気持ちを忘れずに平成23年度も元気いっぱいに活動して参ります。

上田きよし埼玉県知事と

第2回の上田政治塾に参加をしてきました。この塾は上田きよし埼玉県知事を塾長として50歳以下の県内の首長さんをはじめ県議会議員、市町村議員を対象として天下国家、理念などを確立することの必要性、鋭い観察眼を持つことを目的として開設されました。

第1回に引き続き今回も上田知事自らが教壇に立ち、日本の復元力について資料を提示しながら熱く講義をされました。毎年、1～2％生産人口が減少する中で需要の持続拡大に向けての取り組みと地方自治体の課題である地域社会の構築・共同体について学びました。

その他の主な講師は内閣府大臣官房審議官の水野和夫氏や埼玉県教育委員長の松居和氏でした。

消防団特別点検　３回の夜間訓練に参加　県央消防本部にて

「おおとり祭り」こうのとり伝説パレードでの大蛇役

高齢者の運動教室「うんどう遊園」

市内の4箇所（中央児童公園・人形1丁目2号公園・箕田のすずかけ公園・大間公園）に高齢者の健康づくりを目的とした運動遊具が設置してあります。1カ月に2回実施している「うんどう教室」ではボランティアの指導員さんが親切丁寧に参加者の体力に合わせて指導をしてくれます。毎回、保険師さんも滞在しており、健康相談や救護などにも対応してくれますのでぜひ参加してみてはいかがでしょうか？

昭和４５年９月２９日　鴻巣市本町生まれ　　亜細亜大学　経済学部　国際関係学科卒
米国　セントラルワシントン大学ＡＵＡＰ課程終了　　ナミキ靴店　店長
平成１１・１２・１９・２０・２１年度　　鴻巣幼稚園　保護者会副会長
平成１９・２０年　　公募にて「まちづくりビジョン会議」に参加（副部会長）
平成２０・２１年度　鴻巣市観光協会理事（中山道部会　副部会長）
平成２１年度　　鴻巣市商工会　理事　　鴻巣市商工会青年部　第３１代部長
平成２１年度　　平成９年～現在　　鴻巣市消防団　第２分団団員（１３年目）
平成２２年度　　鴻巣市立鴻巣東小学校ＰＴＡ副会長　　上田政治塾　　塾生
　　鴻巣市議会　文教福祉常任委員会委員　　家族　妻・長女・長男・愛犬レオ